

創造・誇り・愛！ 輝く七中 ^{きら}煌めけ生徒！！

立川市立立川第七中学校

校長 大神田佳明

学校だより

第4号

令和元年7月8日



とらのき

〒190-0034 東京都立川市西砂町 6-28-3

TEL (042) 531-0511~3 FAX (042) 531-6103 URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh07/>

考える授業を目指して

校長 大神田 佳明

7月に入り毎日梅雨らしい天候が続いており、校庭の紫陽花がひととき美しく感じられる毎日です。期末
検査も終わり、1学期もあと2週間で終業式を迎えます。

さて、今年度は新学習指導要領の移行2年目となり、令和3年度の全面実施を踏まえた教育活動に取り組
んでいます。今後の、グローバル化の進展やAI（人工知能）の飛躍的な進化など、変化の激しい21世紀
を生き抜く力を身に付けるために、新学習指導要領が育成を目指す資質・能力の三つの柱「学びに向かう力」
「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」をバランスよく育むことが求められています。

本校では、平成30・31年度の2年間、立川市教育委員会の研究指定校として「自分の考えをもち、表
現できる生徒育成」を研究主題に、日ごろの授業改善に取り組んでいます。6月26日に行った研究授業で
は、1学年の理科で「葉の表より、裏のほうが蒸散量が多いことと、葉のつくりとの関係を考える」という
目標で研究授業を行いました。生徒は、葉の気孔の多さ、大きさや形など、蒸散量との関係について仮説を
立てました。授業では、「なぜ」「どうして」「分からない」など、自分で疑問をもったり、自分に問う姿が見
られました。次に、顕微鏡で葉の裏と表を観察し、気孔の数や形を確認し、観察結果から蒸散量と気孔の数
を関連付けながら考察しました。自分の考えたことを、班の友達に説明したり、意見を聞いたりする対話的
な学びを通して、考えを広めたり、深めたりしている様子が観察できました。今回の授業では、蒸散量と気
孔とを関連付けることや、小学校で学習した既習事項を使って考えることなど、理科の「見方・考え方」を
働かせながら、深い学びへとつなげていきました。これからは、教える場面と、子供たちに思考・判断・表
現させる場面を効果的に設定し、関連させながら指導していく授業づくりが大切です。授業後の研究協議会
では、授業観察から見えた、生徒の学びや変容をもとにグループ協議を行いました。本校では、教科の垣根
を越えて、全員参加型で生徒の学びの事実から学んだことを研究協議会で交流しています。その後、講師の
公益社団法人日本教育会専務理事 常盤 隆先生から指導・助言をいただきました。

先日発表された、経済協力開発機構（OECD）の調査では、日本の小中学校の教員は、他の先進国と比
べて、仕事時間が最も長い一方、教員としての能力を高めるために用いる時間が最も短いことが分かりまし
た。さらに、授業内容では「明らかな解決方法が存在しない課題を提示する」を頻繁にしているのは、中学
校が12.6%で、参加国平均37.5%の半分未満でした。教員の長時間労働を解消するため、各学校では
働き方改革に取り組んでいます、今後も、教材研究や授業の準備、子供たちに関わる時間を最大限に確保す
るために、働き方改革が進められることを願っています。

本校では、7月11日（木）に学校公開を行いますので、生徒や授業の様子をご参観ください。
また、10月16日（水）に立川市教育委員会研究指定校の研究発表を行い、授業公開並びに、研
究発表、常盤 隆先生のご講演を予定していますので、保護者並びに地域の皆様のご来校をお待ち
しております。



④顕微鏡で葉の観察している生徒



④研究協議会の様子

サンバーナディノ市訪問報告

昨年度、立川市の中学生の主張大会で、「尊い命は繋がっている」という作文で市長賞を受賞し、今年度に立川市の姉妹都市であるアメリカ・サンバーナディノ市に姉妹都市提携60周年記念訪問団の一員として訪問した、3年 張替望恵さんの報告を掲載します。

私は今回、立川市の姉妹都市であるアメリカのサンバーナディノ市に訪問団員として、行かせていただきました。アメリカでは、ロサンゼルス総領事館での表彰式や食事会に参加し、みんなでアメリカと日本の国歌を心を込めて歌いました。自分から領事館の方に話しかけ、コミュニケーションがとれた時はとてもうれしかったです。また、サンバーナディノ市の学生さんとの交流では、自己紹介をし合ったり、レクリエーションをしたり、1日と一緒に過ごし、言葉が通じなくても、分かり合おうとする気持ちが大切なんだと気付きました。

私は、現地で知り合った方に英語で「世界中の命は繋がっている」と書いた名刺を渡しました。これからも、遠くはなれた場所に立川市と姉妹であるサンバーナディノ市があり、そこには心が繋がっている人達がいるということ大切に過ごしていきたいです。 (3年 張替 望恵)



中学校放送コンテスト

今年度もNHK杯全国中学校放送コンテスト東京都大会に出場しました。朗読部門、アナウンス部門、ラジオ番組部門、テレビ番組部門にエントリーしました。朗読、ラジオ番組、テレビ番組は決勝に進出し、ラジオ、テレビ番組は第3位に入賞し全国大会への出場権を獲得しました。最後まできちんと完成させるということが目標でした。毎年、エントリーはするものの、棄権する学校が多いからです。今年は構成からきちんと考えていくことにしたことが結果につながりました。全国大会に向けて、番組の構成から練り直して納得できる結果が得られるよう、精進していきたいです。(英語演劇部顧問 西後 知春)



SOS の出し方授業

若年層の自殺者の増加が深刻な社会問題になっている今日、東京都教育委員会では、SOSの出し方教育に取り組んでいます。七中では、6月18日(火)に1年生でSOSの出し方授業が行われました。DVD視聴や班での話し合いが行われ、ストレスや悩みの発散の仕方や、対処法を考えました。困難な事態に遭遇した時、一人で悩みを抱え込まず、ぜひ周りの大人や友達に相談できる勇気をもってください。

給食試食会

6月27日(木)、PTA1学年委員の皆様の企画・運営のもと、給食試食会が開催され、17名の保護者の方の参加をいただくことができました。立川市学校給食課の栄養士さんが来校され、給食のメニューや食材の説明をいただき、生徒アンケートをもとにして提供した新メニューも紹介していただきました。市内の中学校9校の中では、七中は注文数が多い学校です。参加された保護者から直接意見も聞き、今後の給食のメニューや食材等に生かしていただきます。今後も、学校給食の充実に向け、保護者の方々のご理解とご協力をお願いいたします。

【家庭と子どもの支援員紹介】



今年度の家庭と子どもの支援員として、谷垣裕子さんに来ていただくことになりました。家庭と学校をつなぐサポーターとして、家庭訪問や、配布物のポスティングなどをしていただきます。

表彰~七中生、頑張っています!~

- 【男子ソフトテニス部】多摩東部中学校春季大会 団体 第3位
第10ブロック夏季選手権大会 団体優勝
- 【女子ソフトテニス部】多摩東部中学校春季大会 団体 準優勝
第10ブロック夏季選手権大会 団体優勝
- 【英語演劇部】第40回東京都中学校放送コンテスト
- ①朗読部門 努力賞 網本 妃花さん 齋藤 美智さん
- ②ラジオ番組部門 第3位「マインドマップが声に変わるまで」
- ③テレビ番組部門 第3位「いつまで耐えればいいですか。」
- ④団体奨励賞 受賞
〈陸上〉 第70回東京都中学校地域別陸上競技大会男子東部共通
四種競技 第5位 高原一希くん 記録2024点

【お知らせ】

- ・夏季休業中の面談へのご協力をお願いいたします。詳細は各担任より配布されますお知らせをご覧ください。
- ・今年度の七中の夏季休業中の閉庁日が、8月13日(火)~15日(木)になります。この期間は職員・事務職員は不在となります。学割などの諸手続の申請は、お早めをお願いいたします。